

【2017年4月20日公開】

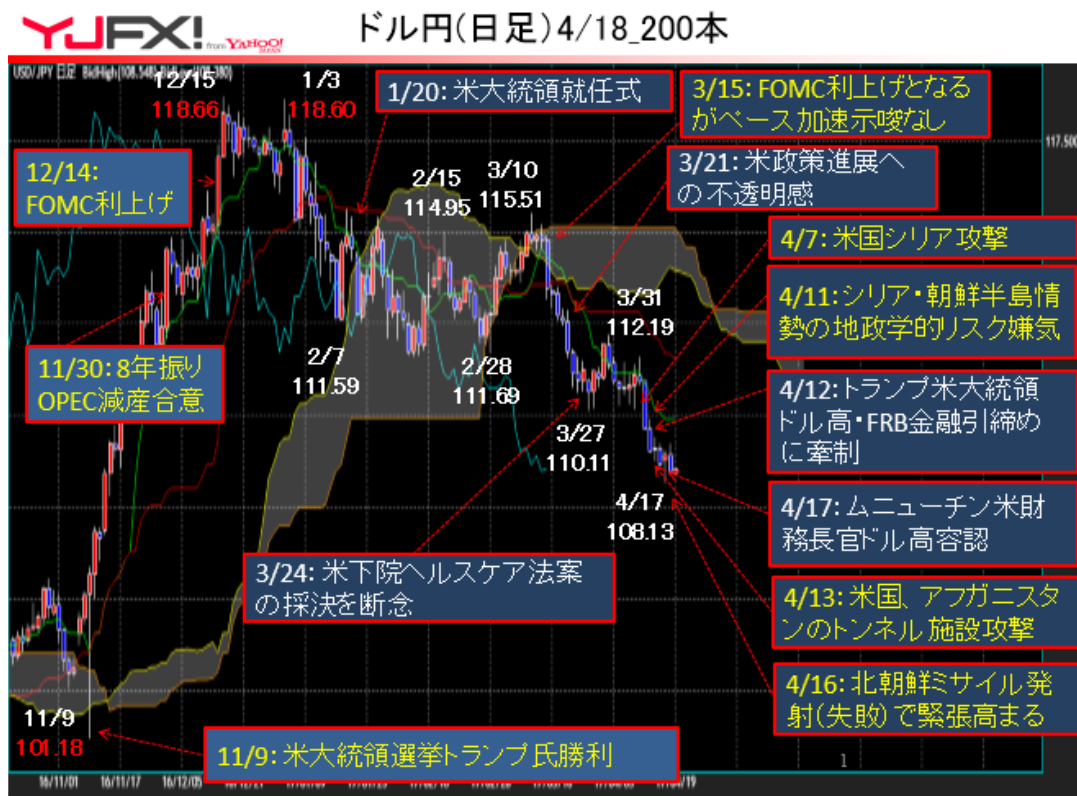


YJFX! 特別レポート

『「米ドル/円」106 円台目標も、 反転パターンも視野に！』

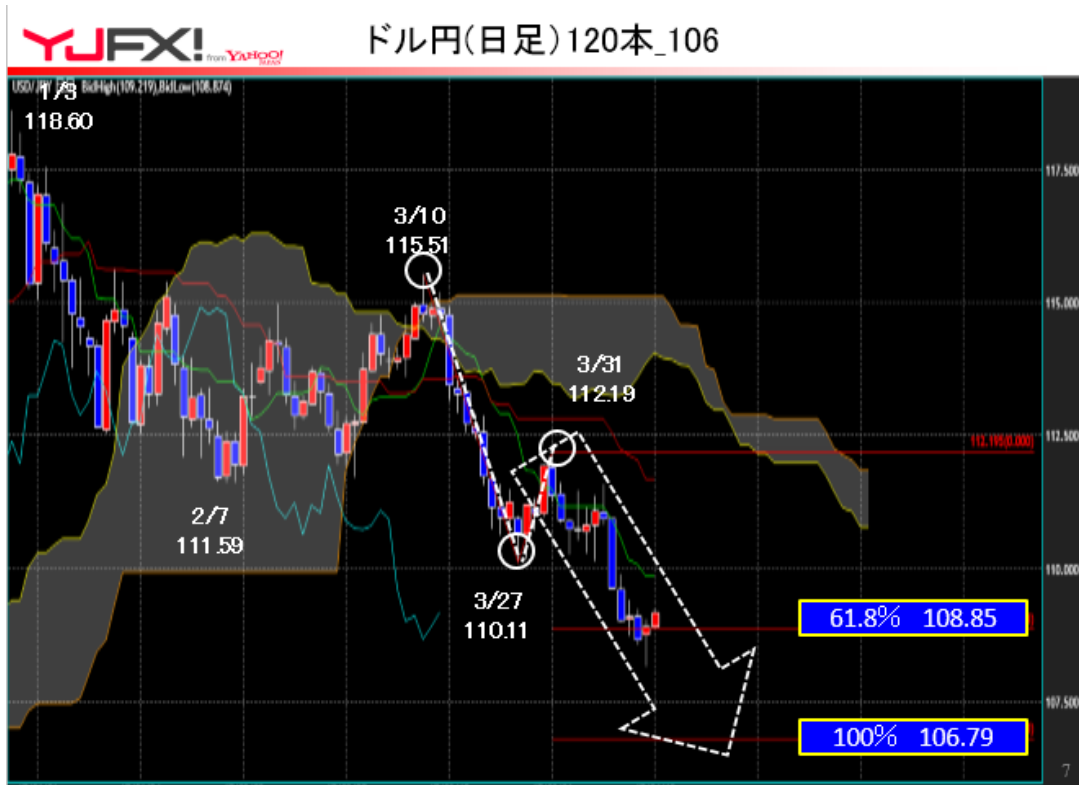


執筆者：YJFX!FXエバンジェリスト 遠藤寿保



4月7日(金)に米国がシリアに空爆を行ってから、地政学的リスクによる影響で、「米ドル/円」の流れが大きく変わった。翌週の4月11日(火)には、核やミサイル武装を行う北朝鮮においても、対米国での緊張が高まっている事で、中東・朝鮮半島情勢における地政学的リスクを嫌気し、リスク回避の円買いとなり、「米ドル/円」は110円を割り込んだ。4月13日(木)には、米国がアフガニスタンのトンネル施設を攻撃、4月16日(日)には、北朝鮮がミサイルを発射(失敗に終わる)など、現時点においても朝鮮半島情勢はおさまらず、北朝鮮のミサイルが日本へ被弾する可能性もあり、暫くは、地政学的リスクから開放される事はないと予測する。実際に日本が有事に巻き込まれた場合、その度合いによるが、甚大な経済混乱となる可能性もある。

● 「米ドル/円」、下値目標は106円台か



テクニカル的に「米ドル/円」の下値を計測すると、2016年6月24日のブレクジットによる安値 98.90 円から、トランプ相場の 2016年12月15日の高値 118.66 円までの上昇に対し、50.0%戻しの 108.78 円レベルを割り込んだ事から、61.8%戻しの 106.45 円レベルが、下値の目標となりそうだ。また、直近のポイントで測定した場合、先月3月10日（金）高値 115.51 円・3月27日（月）安値 110.11 円からの戻り高値を3月31日（金）の 112.19 円として、下値拡張すると、61.8%の 108.85 円を下抜けていて、100%の 106.79 円が目標となる。どちらにしても、106 円台を意識する展開となりそうだ。

●「米ドル/円」、反転のタイミングは？

過去、有事や天災により大きな経済ダメージが発生したとしても、マーケットが下げ続ける事は無く、いずれは反転の動きとなっている。仮に、朝鮮半島情勢が落ち着きを見せた場合、忘れてはいけないのが、FRBは金融引き締め中ということである。3月12日（水）、トランプ米大統領は、ドル高牽制発言と同時にFRBによる金融引き締めにも牽制発言を行ったが、それを打ち消すように18日（火）には、ムニューチン米財務長官が「強い米ドルは長期的には良いこと」との見解を示し、「米ドル/円」は109円台に回復した。対米国の金利差に再度マーケットが注目しだした時が、「米ドル円」における、反転のタイミングになるかもしれない。

過去の「米ドル/円」における大相場後の反転パターンだと、節目の高値（安値）から50%若しくは61.8%レベルで反転するパターンが多く、今回も同様の展開となれば、朝鮮半島情勢による売り圧力も107円台若しくは106円台で達成感がでるのではないかと予測する。

2017年04月18日（火）12時執筆

【執筆者: YJFX!FX エバンジェリスト 遠藤寿保】

98 年日本初の FX 事業開始から Web 広告やセミナー運営、リスク管理啓蒙など FX 業務全般に携わる。数多くの一投資家と接しながら、現在 YJFX!にて FX エバンジェリストとして情報配信、FX コラム執筆・セミナー活動等を行っている。

▼FX エバンジェリスト遠藤寿保 『なっとく FX 』は以下より日々更新中。

<http://www.yjfx.jp/event/blog/nattokufx/>

【本レポートの趣旨】

本レポートはワイジェイFX株式会社より発行しているレポートであり、情報提供のみを目的としております。本レポート中のコメントは独自の見解に基づいたものであり、ワイジェイFX株式会社にレポート中の情報・意見等の公正性、正確性、妥当性、完全性等を明示的にも、黙示的にも一切保証するものではありません。

また、本レポート内のコンテンツ、データに関する著作権はワイジェイFX株式会社に帰属しております。コンテンツ、データ等は私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピー等はおやめください。

さらに、かかる情報・意見等に依拠したことにより生じる一切の損害について、ワイジェイFX株式会社は一切責任を負いません。

最終的な投資判断は、他の資料等も参考にしてご自身の判断でなさるようお願いいたします。